

認定地域建造物資産



第42号

旧(株)豊田自動織機製作所 自動車部 試作工場

きゅうかぶしきがいしゃとよだじどうしょつきせいさくじょ
じどうしゃぶしさくこうじょう

認定年月日	平成24年6月1日
所在地	名古屋市西区則武新町四丁目1-35
年代	昭和9年（1934年）、平成16年（2004年）移築
構造	木造 地上1階建て
特徴	豊田喜一郎は、昭和9年、豊田自動織機製作所構内に「材料試験室」とともに「試作工場」を建設した。この建物は、建設当時の柱、梁、小屋組みなどの木造部分を移築して工場の一部を再建している。この建物では、トヨタ初の試作車「A1型」が作られた。この建物は、トヨタにおける自動車生産草創期の数少ない貴重な産業遺産として、平成16年、西区の産業技術記念館に部分移築され、当時の姿で再建されている。当地は豊田佐吉が明治44年に自動織機の研究開発のために創設した試験工場の場所としてトヨタグループ発祥の地であるとともに、(株)豊田自動織機製作所及びトヨタ自動車工業(株)の設立の地である。
最寄駅	市バス「産業技術記念館」、地下鉄「亀島」